

2月のできごと

梅の里での地域交流



▲鉢植えにきれいに植えられた梅の花の展示

天間梅まつり
2月15日 天間まちづくりセンター

「天間地区を梅の里に」という思いから始まった梅まつり。28回目の開催となった今回も、多くの住民が親睦を深めました。

当日は、天間太鼓保存会や鷹岡中学校吹奏楽部による演奏、各団体による舞踊などの芸能発表のほか、梅の花の展示や第29代かぐや姫の金指奈美さんの撮影会なども行われました。

祭りの最後の投げ餅では、天間小学校の児童が育てたモチ米でつくられた餅が使われ、多くの住民が夢中で手を伸ばしていました。

富士山に並ぶ11の魅力を発表

「富士山と、」ポスター発表会 2月21日 ふじさんめっせ

富士市のブランドプロジェクト「富士山と、」運動のポスター発表会が行われ、市の魅力を表現した11点のポスターが紹介されました。

市長と第29代かぐや姫クイーンの吉田美沙さんが1点ずつ披露した後、市のご当地キャラクター3体を含めた写真撮影会が行われました。

また、会場には、3379点の「富士山と、」ポスター応募作品も展示され、来場者は、自分の作品を探したり、同じテーマの作品をじっくり眺めたりしていました。



▶「なんでも富士山2015」のステージで行われた発表会

富士山と、

- ①ひと休み。
- ②ジューシーに。
- ③紙づくり。
- ④ゴクゴク。
- ⑤舌つつみ。
- ⑥もうひとつのシンボル。
- ⑦味わう港。
- ⑧むかしむかし。
- ⑨西へ、東へ。
- ⑩ぶらり旅。
- ⑪スポーツ愛。

今後、この11点のポスターを広く配布し、富士市の魅力を発信していきます。





▲市職員による説明も行われたまちづくりセンターのブース

富士山にちなんだ学び・食などが集結

なんでも富士山2015
2月21・22日 ふじさんめっせ

ことしも、2月23日の「富士山の日」にあわせて開催され、富士山にちなんだブースや催しの数々に多くの人が集いました。

「富士山学びのゾーン」では、まちづくりセンターや市内小・中学校の学習成果が展示され、来場者は、富士山にちなんだ俳句や工作などをじっくりと眺めていました。また、「富士山の名産品ゾーン」では、ふじスイーツコレクションが人気を集め、市の特産品であるイチゴをテーマにした洋菓子などの販売に、長蛇の列ができました。

富士山の正面で挑戦を叫ぶ

青春大賞キックオフイベント
2月22日 市庁舎屋上

市民一人ひとりの積極的な挑戦を応援する「青春大賞」のキックオフイベントが、市庁舎屋上「ふじさんてらすMirulla」で開催され、22組の人が参加しました。

挑戦者は、会場に設置された祈願板に挑戦内容を書いた絵馬を貼りつけた後、部活動での全国大会出場や趣味の上達などの挑戦を叫びました。

また、県立富士高校の応援委員会と富士市立高校のチアリーダー部が、挑戦者に力の込められたエールを送りました。



①



②



③



④



⑤



⑥

- ①全員で手を取り合い、挑戦を叫ぶ「NPO法人富士川っ子の会」の皆さん
- ②市長から激励を受ける挑戦者
- ③力強く拳を上げ、目標の達成を誓う
- ④祈願板に挑戦内容の書かれた絵馬を貼りつけ、「挑」の文字を完成させる
- ⑤応援委員会による力強いエール
- ⑥チアリーダー部による元気いっぱいのエール